

聖稜だより

平成29年
冬号



発行者 医療法人社団聖稜会
発行責任者 グエン スワン ナム
発行日 平成二十九年十二月十一日



医療法人社団聖稜会
理事長 グエン スワン ナム

互助会バス旅行と三喜経営の思い

9月16日に聖稜会互助会バス旅行に参加しました。毎年恒例の一日の旅は私にとつてリフレッシュ気分になる一つの楽しみです。朝7時半に小雨の中、参加者22名が病院の駐車場から山梨県に向かいました。

昼食は清里高原でエレクソンとバイオリンの生演奏を聞きながら、赤ワインとバイキングを楽しみました。食後には小雨と高原の寒さの中でリフトに乗って標高1900mまで上がり、目の前に広がった雲海を目の当たりにして感激しました。

その後、八ヶ岳の星野リゾートで散策と記念品の買い物を楽しみ、シヤトレーゼ白州工場を見学。アイスクリーム、アイスキャンデーを試食しました。

私たちが見学をしたシヤトレーゼグループは、菓子事業を中心にワイナリー、リゾートホテル、ゴルフ場の経営を展開し、国内だけでなく海外にも自然の恵みと人への思い、土質商品とサービスの価値打ちで提供し、お客様に喜ばれる「を世界中のお客様に笑顔あふれる暮らしを届けました。シヤトレーゼの誕生からグループの成長までの歴史は工場内に展示されておりますが、簡単に紹介しません。

シヤトレーゼグループの出発店として、昭和29年(1954年)12月に山梨県甲府市に焼き菓子店「甘太郎」を創業。当時貴重だった本物の砂糖や北海道産小豆を使った1個10円

の今川焼き風の焼き菓子「甘太郎」は大好評で、店頭に二重三重の行列ができました。昭和34年(1959年)2月に有限会社「甘太郎」を設立。

昭和39年(1964年)2月 アイスクリーム産業に参入し、山梨県甲府市に大和アイス株式会社」を設立。主力商品であるシュークリームの研究開発がスタート。

昭和42年(1967年)12月大和アイス株式会社」と有限会社「甘太郎」を合併して 株式会社「シヤトレーゼ」に社名変更。

「シヤトレーゼ」はフランス語の「シャトー」城」と山梨県勝沼の名産品ぶどう「ロザン」ぶどう」を冠し、おどろの城」と名付け、社是「三喜経営」を掲げました。

「三喜経営」の「三喜」とはいうことまでなく、まずはお客様の喜び、次に取引様の喜び、最後に社員の喜びのことです。ちょうど50年前の話で

すが、今日にも大切な理念だと思えます。この理念を忠実に実行したことでシヤトレーゼは、次々に大きく発展しました。

シヤトレーゼ白州工場の見学を楽しんだ日帰り旅行の帰り道は小雨が降り、肌寒さを感じましたが、参加職員はたいへん満足した様子でした。

明日からもまた一緒にがんばりましょう。聖稜会も「三喜経営」の理念を実行し、事業を展開していく決心がつきました。



NST(栄養サポートチーム)について

リハビリテーションと栄養には深い関係があります。当院でも適切な栄養管理をすることでリハビリの効果をより高めたいと考えています。

回復期リハビリテーション病棟に入院する患者様の43%に低栄養が認められ、ADL(日常生活活動)の向上が得られにくいことが報告されています。その一方で、栄養状態が改善した患者様はADLが向上することも報告されています。すなわち、入院中に栄養状態を改善することによってADLのさらなる

る向上につながる可能性があります。



当院では、普段からの食事内容の見直しとともに、9月より低栄養の患者様・喫食量の少ない患者様を対象としたラウンドを開始しました。

また、11月28日(火) 藤枝市立総合病院の東正樹先生をお招きしNSTについての講習会が当院4階研修室で開催しました。医師・看護師・療法士・薬剤師・管理栄養士・MSW等多職種にわたり約60名の参加がありました。多職種で少しずつ知識を持ち寄り、リハビリの効果をより高められる栄養管理ができるよう努めていきます。

管理栄養士 桑高智里

病棟の様子

〈秋の運動会〉

今年はやマイシンングボールとティッシュ取り競争の二種目。病棟の廊下を目いっぱい使い、2チームに分かれた患者様同士の競争です。

歩行の患者様は歩行器や杖を使い、車イスで自走できる患者様は自力で、自走出来ない患者様にはスタッフを手を貸して、用意ドン！勝ち負けはとにかく、楽しく参加して頂く事で、応援にも力が入ります。家族の方が見守る中、患者様がいつもとは違って童心に返ったひと時でした。



〈足浴会〉

毎年恒例となった足浴会を今年も11月に行いました。毎回、患者様からは、気持ちがいいね〜。毎日でもお願いしたいよ。〜など、好評を頂いています。入浴剤は職員が持ち寄り、バラエティーに富んだものとなっています。

日常業務に追われる中、いつもと違う時間を持つことで患者様の笑顔を見ることができ、職員の活力にもつながっています。

3階病棟 師長